



北海道新十津川農業高等学校学校便り

不撓不屈

令和6年度 第1号

令和6年4月30日

新十津川農業高等学校

## 校長挨拶

新十津川町は、先人たちが明治 22 年に奈良県吉野郡十津川郷から未開の原野に入植し、厳しい自然に立ち向かいながら、困難を乗り越えて開拓した町です。その誇り高い精神を受け継ぎながら発展を続け、今年で開基 134 年を迎えます。

このフロンティアスピリットと自主・自立の精神は、本校にも引き継がれ、校訓「不撓不屈（ふとうふくつ）」のもと、いかなる困難や失敗にもくじけず、決してあきらめない強い意思のなかにも、温かく豊かな人間性を持った人材を育んできました。

全国で唯一の「農業・生活科」を設置する学校で、2 年次から農業コースと生活コースから 1 つのコースを選択し、体験型の教育活動を実践しています。

また、7 つの専門分会活動（水稻、野菜、園芸、加工、食物、生活、農業と環境）を展開し、グローバルな視点から地域の課題発見～解決型の学びをとおして社会性や専門性を高め、社会に貢献できる産業人の育成を目指しています。

4 月 9 日には 38 名の新入生を迎え、ご来賓に新十津川町教育長、久保田純史様、PTA 会長、浮田利之様はじめ多く皆様のご臨席を賜り、入学式を挙行することができました。令和 6 年度は全校生徒 96 名でのスタートとなります。

昨年 8 月から供用を開始した新校舎はゼロカーボンに対応した建築となっており、エアコンと空調設備による冷暖房を完備し、道産材を使用した明るく温かみのある内装やオールジェンダートイレ等、最新の設備で生徒の学びをしっかりとサポートします。

多感で多くの可能性を秘めている生徒たちが夢の実現を果たすため、全職員が一丸となって保護者や地域、関係機関と連携・協働して教育活動を進めています。

伝統を守り尊重しつつ、変化を恐れず、新たなことへ果敢に挑戦する新十津川農業高校に、今後とも皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

北海道新十津川農業高等学校長 山城 誠

## 令和 6 年度 着任者紹介

4 月 8 日(月)着任式が行われ、新しく本校に着任された生方の紹介がありました。



教頭

丹 倫光

前任校

岩見沢農業高校



教諭

本田 隆幸

教科:農業

前任校

帯広農業高校



教諭

石部 浩由

教科:英語

前任校

北広島西高校



教諭

渡部 晃

教科:保健体育

前任校

苫小牧工業高校



実習助手

北野 翔平

前任校

遠別農業高校

## 入学式 38名の新入生を迎えて

4月9日（火）に入学式が行われました。38名の新入生が新十津川農業高校生としての第一歩を踏み出すことができました。教育長、PTA 会長から御祝辞をいただき、新入生を代表して井上さんが宣誓を行いました。



## 対面式・農業クラブオリエンテーション



4月11日（木）、農生会執行部主催による対面式と農業クラブオリエンテーションが行われました。農生会執行部が学校紹介や先生方紹介、農業クラブについて説明を行いました。各部・同好会からも説明が行われ、バドミントン部や卓球部の紹介では実際に1年生も体験することができ、新入生と在校生との最初の良い交流の場となりました。

## 交通安全教室

4月17日（木）の6時間目に、交通安全教室が行われました。滝川警察署交通安全課の方をお招きし、自転車の乗り方やヘルメット着用の重要性について講話をしていただきました。また生活安全課から『闇バイト』の実態についても説明がありました。意図せず、闇バイトに手を出してしまう高校生が増えているそうです。一度加担してしまうと「やめたい!」と思っても、なかなか抜け出すことができなくなります。①仕事内容を明らかにしない、②高額な報酬を示唆する、などのアルバイトには安易に応募しないよう注意をしましょう。



## クラス意見発表大会



3年生クラス意見発表大会の様子

4月23日（火）1～4時間目に、各クラスでクラス意見発表大会を行いました。クラス代表に選ばれた4名は、5月21日（火）の校内意見発表大会に出場します!!